

IoT時代のモヤモヤを自宅で解消

ダウンロード・データあります

# メカニズム丸見え! ラズパイ AIサーバを作る

ご購入はこちら

## 第17回 Myラズパイ・クラウドに追加した「自動処理」のプログラム

土屋 健

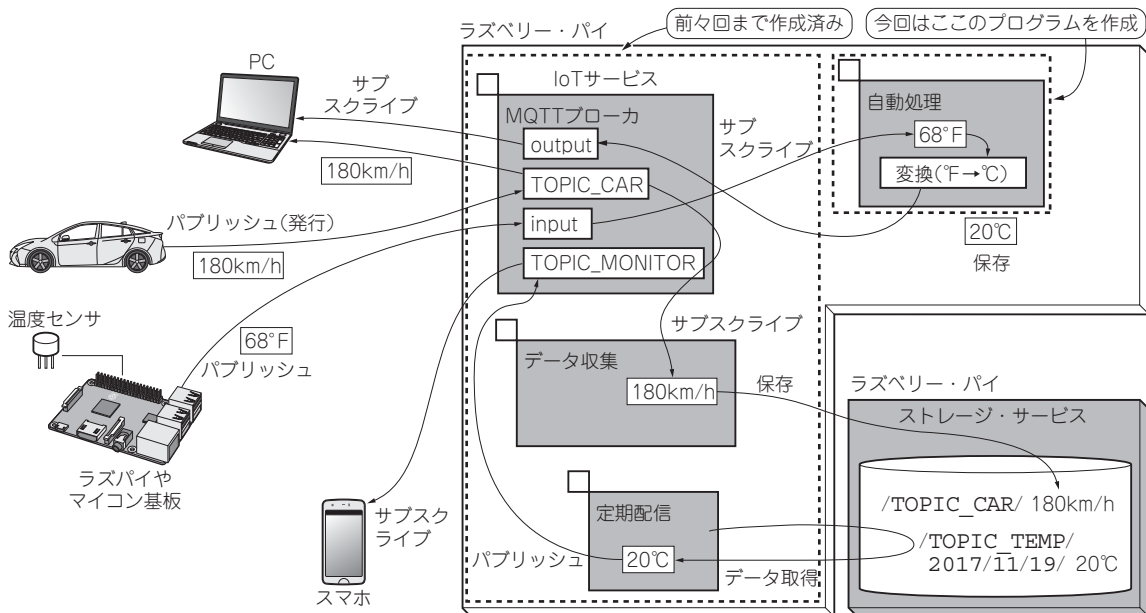


図1 Myラズパイ・サーバで作ったクラウド重要機能…メッセージを自動実行する「自動処理」プログラム

前回(第16回, 2018年12月号)作成したクラウド・サーバの重要機能「自動処理(Automate)」のプログラムを解説します(図1)。

### 開発環境

#### ● 言語はGo

実装は、これまで同じようにGo言語(1.7.4)を使用します。なお、Go言語のバージョンについては、最

新の1.11でも問題ありません。新規に環境を作る場合は最新をお勧めします。

既存環境を最新にアップデートする場合には、古いバージョンの削除とライブラリ類のアップデート<sup>注1</sup>を行ってください。

また、WebAPIを実装するためにEchoフレームワークを利用し、MQTTアクセス・ライブラリとしてPaho MQTT Go clientを利用します。

Go言語については、<https://golang.org>や書

注1: ライブラリのアップデート。

Go言語のバージョンを変更すると、古いライブラリが使えない可能性があるため、ライブラリもアップデートを行ってください。逆に新しいライブラリを使うには、新しいバージョンのGo言語が必要となることがあります。どちらかをアップデートする際には、他方も併せてアップデートしてください。ライブラリは以下の手順でアップデートできます。

```
$ go get -u github.com/labstack/echo
$ go get -u github.com/dgrijalva/jwt-go
$ go get -u github.com/eclipse/paho.mqtt.golang
```